

百鬼鬼恭三郎 ひやくききこうさぶろ 評論家。大正十五年二月八日北海道生まれ、平成三年二月二十一日歿（一九三一年）。東京大学文学部専攻文学史料卒。朝日新聞東京本社入社、社会部、学藝部、編集委員等を経て、共立女子短期大学教授。筆名風。

著書 『日本文学の虚像と実像』（昭和四十四年十一月二十日全文学堂）、『現代の作家一人』（昭和五十年十月二十日新潮社）、『新潮社八十年小史』（昭和五十一年七月二十日新潮社）、『奇談の時代』（昭和五十三年八月二十日朝日新聞社）、『風の書評』（風名、昭和五十五年十一月二十日ダイヤモンド社）、『新古今和歌集一夕話』（昭和五十七年六月二十日新潮社）、『続風の書評』（昭和五十八年二月十日ダイヤモンド社）、『読書人読むべき』（昭和五十九年一月十五日新潮社）、『乱読すれば良書に当たる』（昭和六十年八月二十日百新潮社）、『新潮社九十年小史』（昭和六十一年十月二十日新潮社）、『解体新著』（平成四年一月二十日文藝春秋）等。

続風の書評

百鬼鬼恭三郎著

痛快筆の筆法

風の書評

風著

風の書評

評贈筆。書にのいた。名哲子た。為。既読詳れ。中。の。つ。能。く。風。下。中。の。放。に。名。其。連。ま。を。に。誌。其。好。冊。充。の。中。の。文。す。こ。を。中。の。大。刊。ま。鋭。く。大。廻。を。る。先。古。

2795504 44440

ダイヤモト社 定価1200円